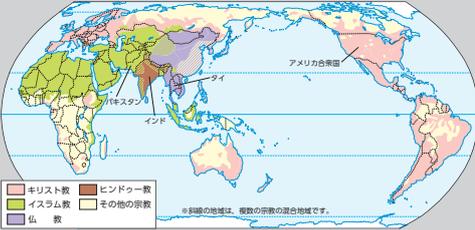


デジタル教科書指導案／地理的分野

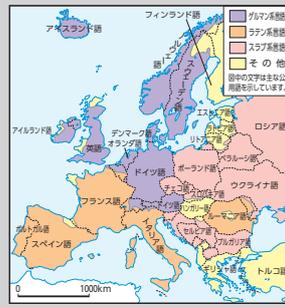
1. 題材 p.70-71 ヨーロッパ文化の共通性と多様性
2. 目標 (1) ヨーロッパ州では、キリスト教による文化の共通性がある一方で、多くの民族が暮らしていることで文化の多様性もみられることを理解できる。
(2) キリスト教の宗派と言語の分布には関連性があることが考察できる。
3. 章・節の評価規準例につながる指導のポイント

評価との関連	指導のポイント
知識・技能	・ヨーロッパ州の文化の特色を、地理的広がりや歴史的背景も踏まえて理解している。
思考・判断・表現	・ヨーロッパ州の宗教と言語の特色を、共通性と多様性の両面から考察している。

4. 指導過程

	学習内容・学習活動	資料・発問	留意点(○)・指導のポイント(◆)
導入	1. クリスマスマーケットの写真を題材にし、本時の課題をつかむ。	 <p>p.70 1</p> <p>写真から気付いたことを挙げてみよう。</p>	○ 「教会前の広場で開かれるクリスマスマーケット」の写真を題材にし、感じたことや気付いたことを挙げさせ、ヨーロッパの人々にとってクリスマスはどのような意義があるのかを考えさせながら、本時への導入を図る。
	2. 世界の主な宗教の分布を確認しながら、学習課題への見通しを持つ。	 <p>p.43 5</p> <p>この図からどのようなことがいえるだろうか。</p>	○ ヨーロッパ州はキリスト教徒が多いことに気付かせる。 ○ 「学習前の予想」へ記入させ、本時の学習展開の見通しを持たせる。
展開	3. ヨーロッパ州の国々には、キリスト教の伝統や文化が共通している一方で、その宗派には地域的な違いがあることを理解する。	 <p>p.71 4</p> <p>ヨーロッパの宗教の分布の特色は何だろうか。</p>	○ ヨーロッパではほとんどの地域でキリスト教徒が多いことを確認させ、文化への影響を考えさせる。 ◆ ヨーロッパでは、キリスト教の信仰が日常生活に影響を及ぼしていることを理解させる。 ○ ヨーロッパではキリスト教による文化の共通性がみられる一方で、三つの宗派があることも理解させる。
		<p>学習課題：多くの国々が集まるヨーロッパの文化には、どのような共通性や多様性があるのだろうか。</p>	

4. ヨーロッパ州の言語の分布の特色を理解する。



p.71 5

ゲルマン系言語	スラブ系言語
英語 Good morning グッド モーニング	ロシア語 Доброе утро ドーブローエ ウートラ
ドイツ語 Guten Morgen グーテン モルゲン	ポーランド語 Dzień dobry ジェン ドブリ
ラテン系言語	その他の言語
フランス語 Bonjour ボンジュール	ギリシャ語 Καλη μέρα カリ メラ
イタリア語 Buon giorno ブオン ジョルノ	フィンランド語 Hyvää huomenta フバー フォメントタ

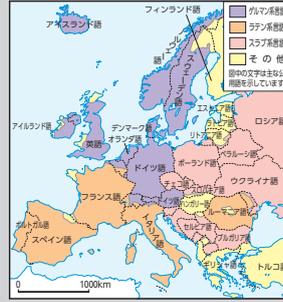
p.71 6

ヨーロッパの言語の分布の特色を考えてみよう。

5. ヨーロッパ州の宗教と言語の分布の関係性について考える。



p.71 4



p.71 5

宗教の分布と言語の分布を比較し、気付いたことをまとめてみよう。



地図帳 p.50 ⑤

ヨーロッパでは、なぜ多様な言語が使われているのだろうか。

6. 本時のまとめをする。

ヨーロッパの宗教にみられる共通性と多様性について、説明しよう。

7. 学習課題への振り返りの活動を行う。

「学習後の振り返り」の欄に記入してみよう。

○ ヨーロッパでは言語も三つに大別でき、細かく見るとさらに多様な言語が用いられていることに気付かせる。

◆ ヨーロッパ州で多様な言語が用いられている理由を考察させ、表現させる。

○ 資料から、宗教と言語の分布について地理的特徴を考察させる。

◆ プロテスタントとゲルマン系言語、カトリックとラテン系言語、正教会とスラブ系言語の分布が、ほぼ重なっていることに気付かせる。

○ ヨーロッパではさまざまな言語が使われている背景を考えさせる。

◆ 長い歴史の中で、さまざまな地域から異なる文化をもつ人々が移り住んできたことを考察させる。

◆ ヨーロッパはキリスト教を信仰する人が多いが、地域によってイスラム教などを信仰する人も存在など、多様な文化をもつ人々がともに暮らしていることを説明できたか確認する。

○ 「学習後の振り返り」へ記入させ、「学習前の予想」と比較させる。

展開

整理